

港区立いきいきプラザ等の機能強化に向けた検討について

1 目的及び概要

区の総人口は令和18（2036）年まで増加傾向が継続すると推計され、特に老年人口は対令和7（2025）年比が37.3%と顕著な増加となる見込みであることから、多様化する高齢者ニーズに対応するための環境整備が不可欠です。

港区立いきいきプラザ、港区立児童高齢者交流プラザ及び港区立台場高齢者在宅サービスセンター内のふれあい団らん室（以下「いきいきプラザ等」といいます。）は、こうした高齢者ニーズに直結する施設で、地域の拠点でもあるため、更なる機能向上に向けた検討が必要です。

このため、区は、学識経験者や地域団体、福祉関係者等の外部委員で構成する港区立いきいきプラザ等機能強化検討委員会（以下「検討委員会」といいます。）を設置し、高齢者の生きがいづくりの支援、介護予防と健康づくりの支援並びに区民の相互交流及び自主的活動の促進を図るための機能強化について検討を進めます。

2 検討委員会

（1）検討のテーマ（予定）

各施設の利用状況や利用者意見の分析、各事業の検証などを行い、いきいきプラザ等の機能強化につながる取組を検討します。健康寿命の延伸や世代間交流、浴室利用、施設配置の考え方、災害発生時等の役割など、幅広い議題を予定しています。

（2）委員

10人以内（学識経験者、地域団体及び福祉関係者で構成）

（3）開催頻度等

令和7年度は、5月下旬に第1回目を開催し、年度内に全5回開催し、最終報告のとりまとめを予定しています。

3 今後のスケジュール（予定）

令和7年	4月	委員会構成等の調整
	5月15日	広報みなと（いきいきプラザの特集記事）
	5月下旬	第1回検討委員会（以降2か月に1回程度の開会）
	12月	保健福祉常任委員会（最終報告案）
令和8年	1月	第5回検討委員会（最終報告）